記者発表資料

令和　2年　6月　5日
国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所

下北半島縦貫道路（野辺地～七戸）の計画検討に関する意見聴取を実施します。
～みなさまのご意見をお聞かせください～

下北半島縦貫道路は、青森県の下北地域と上北地域を結ぶ地域高規格道路です。
その一部の区間となる「野辺地～七戸」間の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聞きするアンケート調査およびヒアリング調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

アンケート調査について

〇調査期間：令和2年6月8日（月）～令和2年7月31日（金）
〇調査内容：沿線地域住民や道路利用者等を対象に、国道4号（野辺地町～七戸町間）における利用状況や課題、今後の道路整備について意見を把握するために実施します。

調査方法	実施方法	実施期間
インターネット（WEB）	青森河川国道事務所ホームページに掲載します。 http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/	令和2年6月8日（月） ～7月31日（金）
返信用はがき	野辺地町、七戸町、東北町にお住まいの方には、全世帯に対し各自治体の広報誌に添付し配布します。 対象区間の利用が多く見込まれる青森市、八戸市、十和田市、むつ市、横浜町にお住まいの方には、無作為抽出した世帯に対し郵送にて配布します。	令和2年7月1日（水） ～7月31日（金）
	国道4号（野辺地町～七戸町間）を利用する事業者へ郵送配布いたします。	
	各自治体の公共施設等に調査票と回収ボックスを設置します。 （設置箇所は別紙参照による）	

ヒアリング調査について

〇対 象 期 間 ：令和2年6月8日（月）～令和2年7月31日（金）
〇対　　象 ：国道4号（野辺地町～七戸町間）の沿線地域及び広域的な利用が考えられる地域の自治体、団体、事業者
〇調 査 内 容 ：国道4号（野辺地町～七戸町間）における利用状況や利用に当たっての課題、今後の道路整備について意見を把握するために実施します。

※なお、新型コロナウィルス感染症対策として、対面での聞き取りはせず、調査票送付と電話聞き取りにより実施します。

【発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社】

【お問い合わせ先】

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
TEL　017-734-4521（代表）　FAX　017-722-8581
副　　所　　長　　小笠原（おがさわら）　清（きよし）　（内線　205）
調査第二課長　　葛西（かさい）　弘樹（ひろき）　（内線　451）

別　紙

●アンケート調査票・返信用はがきの配布

（1）野辺地町、七戸町、東北町、青森市、八戸市、十和田市、むつ市、横浜町にお住まいの方々

配布予定日：令和2年7月1日（水）以降順次配布

※野辺地町・七戸町・東北町には全世帯に配布、対象区間の利用が多い青森市・八戸市・十和田市・むつ市・横浜町には無作為抽出した世帯に配布します。

（2）国道4号（野辺地町～七戸町間）を利用する事業者

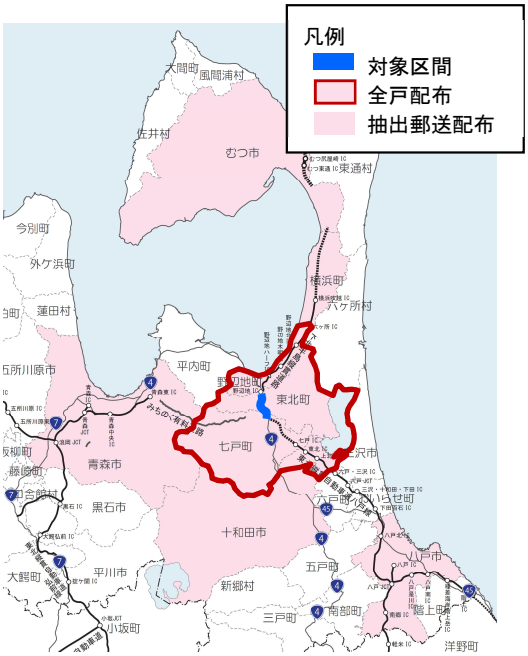
配布予定日：令和2年7月1日（水）以降順次配布

（3）（1）以外にお住まいの方

下表に示す青森河川国道事務所、青森県庁、各市役所・町役場・支所、道の駅等にアンケート調査票・返信用はがきと回収ボックスを設置いたします。

設置予定日：令和2年7月1日（水）～令和2年7月31日（金）

また、インターネットによる回答も可能です。



●アンケート回収方法

（1）返信用はがきによる回答

返信用はがきに回答をご記入いただき、お近くの郵便ポストに投函願います。また、下表に示す回収ボックスへの投函も可能です。

（2）インターネットによる回答

青森河川国道事務所、青森県庁、各市町のホームページ内にあるバナーからアクセスしていただき、回答していただくことが可能です。

パソコンまたは
スマートフォンから

「下北半島縦貫道路　アンケート」で検索し、アンケートページへアクセス、もしくは右 QR コードからアクセスができます。
また、青森河川国道事務所ホームページ内にある右バナーからアクセスできます。



青森河川国道事務所ホームページ URL
http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/

アンケート調査票・回収ボックス設置箇所

国土交通省	青森河川国道事務所 青森国道維持出張所 八戸国道出張所 十和田国道維持出張所	野辺地町	野辺地町役場、野辺地町中央公民館、 野辺地町立図書館、 野辺地町観光物産PRセンター	十和田市	十和田市役所、 十和田市東コミュニティセンター、 十和田市民図書館、 市民交流プラザ トワーレ
青森県	青森県庁、 上北地域県民局、 下北地域県民局、 東青地域県民局、 三八地域県民局	七戸町	七戸町役場、七戸町役場七戸庁舎、 七戸中央公民館、七戸中央図書館、 七戸町観光交流センター、 七戸十和田駅	むつ市	むつ市役所、 むつ市役所川内庁舎、 むつ市役所大畑庁舎、 むつ市役所脇野沢庁舎、 ウェルネスパーク、 むつ市中央公民館、 むつ市立図書館、 むつ来さまい館、 むつ下北観光物産館まさかりプラザ
道の駅	しちのへ、 おがわら湖、 浅虫温泉、 よこはま	東北町	東北町役場、東北町役場東北分庁舎、 東北町町立図書館、東北町中央公民館、東北町町民文化センター		
		青森市	青森市役所駅前庁舎 青森市民図書館		
		八戸市	八戸市役所、八戸市役所分庁舎 八戸市立図書館	横浜町	横浜町役場、横浜町ふれあいセンター

アンケート回答用はがきが２枚ついています。お一人様１枚ずつのご回答をお願い致します。
（さらにご協力いただける方がいらっしゃる場合は、インターネットから回答願います。お近くの市町村役場などにもアンケート票を設置しております）

青森河川国道事務所

◆返信方法　※以下のいずれかで返信をお願い致します。
お近くの郵便ポストに投函願います。また下記の場所においても回収ボックスを設置しております。

回収ボックス設置場所
・青森河川国道事務所、出張所　　・道の駅（しちのへ、おがわら湖、浅虫温泉、よこはま）
・青森県庁、各市役所・町役場・支所（野辺地町、七戸町、東北町、青森市、八戸市、十和田市、むつ市、　横浜町）　等
注）設置場所の詳細は、以下の「東北地方整備局青森河川国道事務所のHP」の「計画段階評価」バナー、または下記問い合わせ先まで。

◆インターネットによる回答も可能です。
◆締切　令和２年７月３１日までにお願い致します。

●インターネットによる回答を行う場合は、「下北半島縦貫道路　アンケート」で検索し、アンケートページへアクセス、もしくは右QRコードからアクセスできます。また、青森河川国道事務所HPにある右バナーからアクセスできます。

下北半島縦貫道路（野辺地町～七戸町間）ご意見募集中　令和2年7月31日（金ようび）まで

●計画段階評価の詳しい情報は「東北地方整備局青森河川国道事務所ホームページ」の以下バナーからアクセスできます。

●アンケートに関するお問い合わせ先
（平日 9:00～17:00）
青森河川国道事務所　調査第二課
TEL　017-734-4570　　FAX　017-722-2384

青森河川国道事務所

下北半島縦貫道路（野辺地町～七戸町間）計画段階評価

【はがき】

注）回答用はがきは２枚あります。お一人様１枚ずつのご回答をお願い致します。

<キリトリ>

料金受取人払郵便
青森中央局承認
2118
差出有効期間
2020年12月31日

郵便はがき
030-8790
228

青森県青森市中央3丁目20-38
国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所　調査第二課
アンケート事務局　行

※本アンケートでお答えいただいた意見及び個人情報は、他の目的で利用したり、第三者に利用させたりすることは一切いたしません。

あなたについてお聞かせください（［ ］内に記入または該当する番号に○）

住所	郵便番号［　　］ ［　　］都・道・府・県 ［　　］市・町・村 地区名［　　］
性別	1. 男性　2. 女性
年齢	1. １０代　2. ２０代　3. ３０代　4. ４０代 5. ５０代　6. ６０代　7. ７０代以上
職業	1. 会社員　2. 公務員　3. 自営業　4. 学生　5. 主婦・主夫 6. 無職　7. その他（　　）

<キリトリ>

料金受取人払郵便
青森中央局承認
2118
差出有効期間
2020年12月31日

郵便はがき
030-8790
228

青森県青森市中央3丁目20-38
国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所　調査第二課
アンケート事務局　行

※本アンケートでお答えいただいた意見及び個人情報は、他の目的で利用したり、第三者に利用させたりすることは一切いたしません。

あなたについてお聞かせください（［ ］内に記入または該当する番号に○）

住所	郵便番号［　　］ ［　　］都・道・府・県 ［　　］市・町・村 地区名［　　］
性別	1. 男性　2. 女性
年齢	1. １０代　2. ２０代　3. ３０代　4. ４０代 5. ５０代　6. ６０代　7. ７０代以上
職業	1. 会社員　2. 公務員　3. 自営業　4. 学生　5. 主婦・主夫 6. 無職　7. その他（　　）

下北半島縦貫道路の計画について

みなさまのご意見をお聞かせ下さい

《アンケートのお願い》

全４問



野辺地町～七戸町間における
道路のご意見をお聞かせ下さい。

道路計画検討をすすめていく上で重要なアンケートです。

～ 今回のアンケートと道路計画の流れ ～

地域や道路交通の現状と課題の整理 → 今回 アンケート → 政策目標の設定 対応方針案の検討 → アンケート → **対応方針の決定**

地域や道路の課題

1 輸送ルートの機能強化

対象区間は、多様な農林水産品の輸送ルートです。

販路を拡大し、地域産業を支える高速道路ネットワークのさらなる拡充と強化が必要です。

〔ひらめ〕



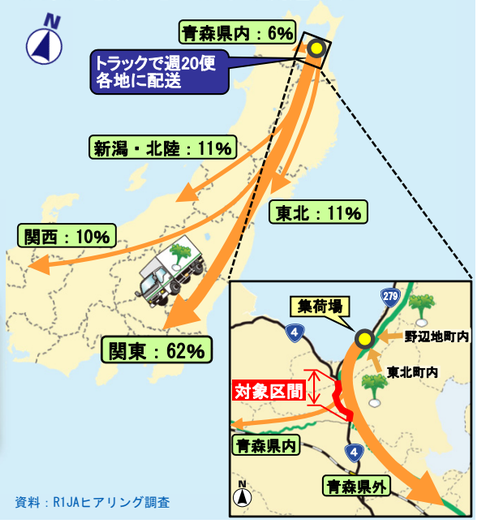
〔ほたて〕



〔野辺地葉つきこかぶ〕



●野辺地葉つきこかぶの流通状況



資料：RIJAヒアリング調査

●七戸十和田駅県外利用者の訪問先

資料：H25JR東北新幹線・七戸十和田駅利用者属性調査（旅行代理店）

2 広域周遊観光の形成

七戸十和田駅は、下北半島や十和田湖などの周遊観光の拠点となっています。

新幹線駅から下北方面への観光はレンタカー利用が多く、広域周遊観光を形成する上で、高速道路ネットワークをつなげることが必要です。

〔まぐろ一本釣りの町 おおま モニュメント〕



〔尻屋崎灯台と寒立馬〕



3 走行環境の改善

周辺の高速道路ネットワークの延伸により、対象区間では年々交通量が増加しています。

現在は走行速度が低く、交通事故も多発しており、幅員などの走行環境の改善が必要です。

〔対象区間の冬期混雑状況〕

〔対象区間の事故発生状況〕

●対象区間の交通量

資料：H27道路交通センサス、
H25、H29、R1交通量常時観測データ（国道4号東北石坂）

左面の内容を一読いただき、下記の設問にお答え下さい。

＜回答は、はがきに記載願います。＞

問１ 国道４号の野辺地町～七戸町間（対象区間）の道路利用について、お伺いします。
(それぞれ当てはまるもの１つに○を付けてください)

A 利用目的（主なもの１つに○）	1. 通勤・通学　2. 通院　3. 家事・買物　4. 仕事(営業・運送等)　5. ドライブ・レジャー 6. 利用しない（※問２へ）　7. その他（カッコ内にご記入ください）
B 利用頻度（１つに○）	1. 週に５回以上　2. 週に３～４回　3. 週に１～２回　4. 月に１～２回 5. 年に数回
C 移動手段（主なもの１つに○）	1. 自動車　2. 公共交通(バス・タクシー)　3. バイク　4. 自転車　5. 徒歩

問２ 国道4号の野辺地町～七戸町間（対象区間）の課題について、「必要だと思う」～「全く思わない」の**５段階**で評価してください。
○を付けた主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書きください。

- 輸送ルートの機能強化
- 広域周遊観光の形成
- 走行環境の改善

問３ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要だと思いますか？「そう思う」～「全く思わない」の**５段階**で評価してください。

問４ その他、下北半島縦貫道路（野辺地町～七戸町間）に関するご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

【はがき】

注）回答用はがきは２枚あります。お一人様１枚ずつのご回答をお願い致します。

＜キリトリ＞

住2

下北半島縦貫道路（野辺地町～七戸町間）
第１回アンケート調査　回答欄

問１．それぞれ当てはまるもの１つに○を付けてください。

A 利用目的	1	2	3	4	5	6	7(　　)
B 利用頻度	1	2	3	4	5		
C 移動手段	1	2	3	4	5		

問２．５段階で評価し、○を付けてください。

項目	必要だと思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	全く思わない
輸送ルートの機能強化	1	2	3	4	5
広域周遊観光の形成	1	2	3	4	5
走行環境の改善	1	2	3	4	5

〔自由意見〕

問３．５段階で評価し、○を付けてください。

項目	そう思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	全く思わない
新たな道路整備が必要	1	2	3	4	5

問４．その他

〔自由意見〕

＜キリトリ＞

住1

下北半島縦貫道路（野辺地町～七戸町間）
第１回アンケート調査　回答欄

問１．それぞれ当てはまるもの１つに○を付けてください。

A 利用目的	1	2	3	4	5	6	7(　　)
B 利用頻度	1	2	3	4	5		
C 移動手段	1	2	3	4	5		

問２．５段階で評価し、○を付けてください。

項目	必要だと思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	全く思わない
輸送ルートの機能強化	1	2	3	4	5
広域周遊観光の形成	1	2	3	4	5
走行環境の改善	1	2	3	4	5

〔自由意見〕

問３．５段階で評価し、○を付けてください。

項目	そう思う	やや思う	どちらとも言えない	あまり思わない	全く思わない
新たな道路整備が必要	1	2	3	4	5

問４．その他

〔自由意見〕